

第118期定時株主総会

監査役候補者3名のご紹介

監査役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴 (地位および重要な兼職の状況)
※1	 <p>あん どう ひろ ゆき 安藤 浩行 (1962年12月21日生)</p>	<p>1985年4月 当行入行 2012年6月 同 事務部長 2015年6月 同 執行役員（事務部長委嘱） 2016年6月 同 執行役員（総務部長委嘱） 2017年6月 同 執行役員（秘書室長委嘱）（現職）</p> <p>【監査役候補者とした理由】 経営管理部門、営業部門、事務・システム部門の部店長を歴任し、2015年から執行役員を務める等、豊富な経験を有しております。銀行の経営について、客観的、中立的な監査を遂行することができる知識および経験を有することから監査役候補者として選任しております。</p>
※2	 <p>なか つかさ ひろ ゆき 中務 裕之 (1957年12月21日生)</p>	<p>1984年9月 公認会計士登録 1988年10月 税理士登録 1989年11月 中務公認会計士・税理士事務所設立、同事務所代表（現職） 2007年6月 日本公認会計士協会近畿会会長 2007年7月 日本公認会計士協会副会長 2009年6月 株式会社大阪証券取引所社外監査役 2012年2月 フルサト工業株式会社社外監査役 2013年1月 株式会社日本取引所グループ社外取締役 2015年6月 日本合成化学工業株式会社社外監査役 2015年6月 フルサト工業株式会社社外取締役（現職）</p> <p><重要な兼職の状況> フルサト工業株式会社社外取締役</p> <p>【社外監査役候補者とした理由】 公認会計士、税理士として財務および会計に相当程度の知見を有し、その経験および幅広い知見により当行の経営について客観的、中立的な監査を遂行できるものと期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は、過去において社外役員となる以外の方法で、会社経営に関与した経験はありませんが、上記の理由により、社外監査役としての職務を適切に遂行いただけるものと考えております。</p>
※3	 <p>た なか もと こ 田中 素子 (1958年4月22日生)</p>	<p>1988年4月 検事任官 2015年7月 松江地方検察庁検事正 2016年9月 最高検察庁検事 2017年7月 水戸地方検察庁検事正 2018年2月 京都地方検察庁検事正 2019年7月 神戸地方検察庁検事正 2020年11月 弁護士登録（大阪弁護士会） 片山・平泉法律事務所 客員弁護士（現職）</p> <p>【社外監査役候補者とした理由】 長年にわたる検察官としての豊富な経験と幅広い知見を有しており、その経験と知見から当行の経営について客観的、中立的な監査を遂行できるものと期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。なお、同氏は、過去において会社経営に関与した経験はありませんが、上記の理由により、社外監査役としての職務を適切に遂行いただけるものと考えております。</p>

(注) ※印は、新任の監査役候補者であります。